

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		KIDSゆらりん		公表日		令和7年 3月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	基準を満たし、各児童の安全が保証されるような配置をとっています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	マットやブロックの配置を工夫して児童が「自分の場所」として認識しやすいように工夫しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	毎日清掃、消毒を行い清潔に努めている。危険がないよう、物品の置き場に留意しています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	仕切りを使いながら、空間を工夫して使っています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	10	0	ミーティングやノート記録など用いて、勤務時間が異なっても共有できるようにしています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	評価表に加えて、半年に1度のモニタリングで保護者の意向等こちらから確認する機会を設けています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	毎日の朝礼や夕方ミーティングのほかに、問題や気になる事が発生した場合は随時ミーティングを開催しています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	9		第三者による外部評価という形式では実施していません。今後検討していきます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	法人内、事業所内のほかに、外部研修に希望者は出ています。		
適切な 支援の 提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	個人の特性に合わせて作成、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	10	0	半年ごと、変化が生じた時はその都度アセスメントを行っています。その上で、計画作成しています。		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0	児発管のほかに、保育士・児童指導員・看護師・OT・PTの多職種の視点から検討しています。		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	共有し、計画に沿った内容で活動計画、支援しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	3	標準化されたツールでは合わないケースも多いため、重心医ケア児にあったアセスメント項目で行っています。		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0	ガイドラインの内容に沿って実施しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	児発管、保育士・児童指導員・看護師・OT・PTの多職種のチームで行っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	季節のものは大事にしながらもいつも同じアプローチにならないように心掛けています。		

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	特性やその日の状況に応じて、個別と集団活動を組み合わせ、支援しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	毎朝ミーティング実施しています。加えて送迎などの移動の時間(利用者さんが乗っていない時)も有効に用いて打ち合わせしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	10	0	各職員が気付いた点を伝えあっています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10	0	保護者との共通の記録用紙とは別に、活動内容や支援方法の記録を残し、次回に繋げるようにしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0	概ね半年に1回、変化があった際にモニタリングを行い、適切な見直しを判断しています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0	サービス担当者会議等には、児童発達支援管理責任者等の適任者が出席しています。	
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	10	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	2	主に療育センターと併用している児童が多く共有に努めています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	0		
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	10	0		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	7		現在重度の方が多いので、感染症の観点からコロナ禍後からは控えている状態です。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	9	1	外部から配布依頼のあったチラシなど、ご家庭に配布しています。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0	契約時に説明しております。不明点などある場合はその都度説明しています。今後も丁寧な対応を心がけます。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	10	0	保護者の希望等を伺い、具体的な支援内容を設定しています。できあがたら説明をし同意を頂いています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	保護者から相談があった場合だけでなく、やりとりの中でスタッフが気付いた保護者の変化などにも気を配っています。モニタリング実施時に相談の時間を設けています。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	4		多機能型で営業時間内は利用されている方が必ずいる状態なのと、保護者の方々と予定が合わず全体会としての開催が難しいです。ご希望があった場合は個別で対応しています。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		日々保護者が相談しやすい雰囲気を作り、相談や申し入れがあった場合、電話や面談などで適切に対応するよう努めていきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	8	2		SNSを活用して写真や動画を送り、活動の様子をより具体的に伝えられるようにしています。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		職員への守秘義務の徹底、鍵付き書庫での書類保管など十分留意していきます。
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		障害の特性に合わせてやりとりの仕方を変えて工夫しています。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	10	0		リンデンの行事として地域住民の方に開放しています。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	10	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0		年2回の避難訓練時に行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	0		
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	10	0		
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		日々の業務の中で情報共有する時間を設けています。引き続きおこなっていきます。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0		社内研修や外部研修に参加しています。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	10	0			